



十和田湖
(写真提供：青森県十和田市)



奥入瀬溪流氷瀑
(写真提供：青森県十和田市)

Contents

- 2** 対談 行政ADRとしての基本戦略
公害等調整委員会委員長 永野 厚郎 × 愛知県公害審査会会長 久志本 修一
公害等調整委員会事務局
- 19** 取組
公害等調整委員会における審問等のIT化の取組
公害等調整委員会事務局
- 22** 都道府県と市町村の連携事例
騒音振動担当職員研修会にみる大阪府の取組
公害等調整委員会事務局
- 31** 第54回公害紛争処理関係ブロック会議
第48回公害苦情相談員等ブロック会議
公害等調整委員会事務局



ふなばしアンデルセン公園風車
(写真提供：千葉県船橋市)



梨、生海苔
(写真提供：千葉県船橋市)

<ネットワーク>

36 がんばっています

公害苦情相談対応におけるコミュニケーションの重要性

青森県十和田市まちづくり支援課主事

たけうち ともとし
竹内 智勇

生活環境型公害問題の解消のための対話によるアプローチ

千葉県船橋市環境部環境保全課大気・騒音係長

むかわ なおすけ
武川 直祐

40 公害紛争処理制度を知っていただくために

公害等調整委員会事務局

43 公害等調整委員会の動き(令和6年1月～3月)

公害等調整委員会事務局 ※

50 都道府県公害審査会の動き(令和6年1月～3月)

公害等調整委員会事務局 ※

・「※」印の記事は転載自由です。

表紙の写真 「ふなばし^{さんばんざい}三番瀬^{さんばんざい}海浜公園」 <関連：38 ページ> (写真提供：千葉県船橋市)

三番瀬は東京湾の最奥部に位置し、船橋市をはじめ、習志野市、市川市、浦安市、各市の東京湾沿いに広がる約 1,800ha の干潟・浅海域です。

江戸時代初期には、「御菜浦^{おさいのうら}」として、新鮮な魚介を将軍家に納める重要な役割を果たしていました。現在でも漁業は盛んに行われ、スズキやカレイなどの稚魚が育ち、巻き網漁や底引き網漁で数多く水揚げされています。その他貝漁やノリの養殖も船橋の漁業の特色の一つになっています。

ふなばし三番瀬海浜公園の前面に広がる干潟は人工的に作られたものですが、ハゼ、アサリ、カニ、ゴカイなどの底生生物、それらを狙う水鳥などの多様な生物が生息し、東京湾の豊かな恵みを見ることができる貴重な場所になっています。